

安曇野市過疎地域持続的発展計画の目標達成状況について（令和5年度の状況）

過疎地域持続的発展計画の支援に関する特別措置法(令和3年法律第19号)第8条第2項の5の規定により、「安曇野市過疎地域持続的発展計画」には、計画の達成状況の評価に関する事項が記載されており、「本計画の達成状況の評価については、毎年度終了後に前年度の目標達成状況を市ホームページにて公表するとともに、議会へ報告します。」となっていることから、達成状況を公表します。

計画における目標

過疎指定を受けた明科地域における地域課題の解決及び持続的発展の実現に向け、次のとおり基本目標を定めます。

基本目標1：明科地域における人口に関する目標

平成27～令和2年国勢調査の減少率7.6を維持します。

基準値	R5年度	目標値
7,659人 (令和2年国勢調査)	—	7,077人 (令和7年国勢調査)
	参考) 減少率→	-7.6%

※参考（住民基本台帳に基づく集計による数値）

国勢調査の実施は5年に1度であるため、次回調査までの間は住民基本台帳に基づく数値の状況を付記し報告に代えます。

基準値と同年の数値	R5年度
8,044人 (令和2年10月1日現在)	7,657人 (令和5年10月1日現在)
参考) 減少率→	-4.8%

基本目標2：安曇野市の生活に「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した明科地域の市民の割合

令和4年6月調査の全市平均を目標値として設定します。

(出典：安曇野市「市民意識調査」)

基準値	R5年度	目標値
65.7% (令和4年度調査)	74.7% (令和5年度調査)	78.3% (令和8年度調査)

別紙：令和5年度 過疎対策事業債 活用事業一覧

(単位：千円)

持続的発展施策区分	事業名	内容	対象事業費	過疎債借入額
1 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成	(1) 過疎地域持続的発展特別事業 明科地域づくり事業	雄大な北アルプスを背景に咲く花菖蒲と交流を楽しむイベントとして6月17日(土)～6月18日(日)にあやめ公園及び龍門淵公園を主会場に開催の『第39回安曇野明科あやめまつり』を支援するため、あやめまつり実行委員会に補助金を交付。 ●R5年度実施内容 あやめまつり実行委員会に対する補助金	1,500	800
2 産業の振興	(6) 観光又はレクリエーション 過疎対策推進事業	令和4年4月に過疎地域の指定を受けた明科地域に賑わいを創出し活性化するための拠点となる「安曇野市東部アウトドア拠点」の整備に向け、R6.3月に「安曇野市東部アウトドア拠点整備基本構想」を策定。 ●R5年度実施内容 安曇野市東部アウトドア拠点整備基本構想策定支援業務委託	12,080	7,000
	長峰山森林体験交流センター事業	長峰山山頂にある既存ランチャー台の観光資源を活用し、滞在型観光を推進するためランチャー台を安全に使用できるよう改修。 ●R5年度実施内容 ランチャー台整備工事	24,585	24,100
	廃線敷施設維持点検管理事業	既存トンネルの観光資源を活用し、滞在型観光を推進するためトンネルの継続監視業務と定期点検業務を委託。 ●R5年度実施内容 漆久保・三五山トンネル継続監視業務委託、調査業務委託	1,424	1,400
	(7) 過疎地域持続的発展特別事業 観光イベント事業	明科地域を会場に行われる「安曇野花火」を支援するため補助金を交付。近年、コロナ禍により中止あるいは規模を縮小し実施してきたが、R5年度は従前の規模で実施できた。 ●R5年度実施内容 安曇野花火実行委員会に対する補助金	9,400	3,800
	中山間地域直払事業	耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能の確保を図る観点から、農業生産条件の不利益を補正する国の中山間地域農業直接支払事業を活用して、集落で取り組む維持活動へ支援を行い、中山間地域の農地を保全する。明科地域は5つの集落で集落協定を締結し、現在の対策期間は令和2年度から令和6年度の5年間で、ほとんどの集落で第1期対策(平成12年度)から本事業に取り組んでいます。 ●R5年度実施内容 明科地域中山間直払事業 5協定(中村神谷集落/小泉集落/荻原集落/荻原宮原集落/上生野集落)	10,086	2,500
4 交通施設の整備、交通手段の確保	(1) 市町村道 市道新設改良事業(松糸道路関連)	地域高規格道路 松本糸魚川連絡道路の安曇野市内新設区間「安曇野道路」(事業主体：長野県)の出入口へのアクセスのため、アクセス道路の整備を行う。事業延長はL=800m。 地域高規格道路へのアクセス性が高まることにより、周辺道路の渋滞緩和や事故軽減が期待される。また、他地域との往来も増え、交流及び連携強化が図られることにより沿線地域の地域活性化にも寄与する。 ●R5年度実施内容 全線の地形測量・詳細設計	6,446	6,400
	道路橋梁維持事業	過疎指定を受けた市内明科地域において、地域振興を図るため道路インフラの維持補修を実施する。「安曇野市舗装維持管理計画」(個別施設計画)にて明示している明科地域部分。 一般交通に支障を及ぼさないよう、道路利用者が安全で安心して利用できる道路環境を整える。 ●R5年度実施内容 市道明科2級3号線、市道明科2級4号線 舗装補修工事	13,211	13,200
	(1) 市町村道 (5) 過疎地域持続的発展特別事業 都市再生整備計画事業(明科駅周辺)	平成26年に国道19号の拡幅・歩道設置が事業化されたことを受け、1年をかけて6回の住民懇談会を開催し、駅周辺のまちづくりのあり方をまとめた「明科駅周辺まちづくり計画」を策定した。 みんなが安全に暮らせるまちを目指し、コンパクト、安全、自然に着目し、安曇野市の東の玄関口にふさわしいまちの形成を目指す。 駅周辺の基盤整備を行うことにより、安全・安心で快適な環境が形成される。 ●R5年度実施内容 【市道明科4145号線】道路改良工事/工作物移転補償 【都市構造再編集支援事業】市道明科1級3号線道路改良工事 /国道19号街路灯設置工事/明科駅前広場整備工事(2、3工区)	15,000	12,800

持続的発展施策区分		事業名	内容	対象事業費	過疎債借入額
5 生活環境の整備	(7) その他	公園施設長寿命化事業	過疎対策事業として、安曇野市明科地域にある、龍門湖公園・あやめ公園の施設改修工事を実施する。 老朽化した施設等の更新を実施することにより、地元住民や観光客の安全安心な利用を図る。 ●R5年度実施内容 【龍門湖公園】 テニスコート照明改修工事実施設計 【あやめ公園】 木橋改修工事実施設計・物置設置工事実施設計・物置設置工事	7,909	7,300
		都市公園管理事業	過疎対策事業として、安曇野市明科地域の龍門湖公園、農村公園、その他公園の管理業務委託及び備品購入を実施する。 各公園を適切に維持管理することにより、良好な景観維持と地元住民や観光客の安全安心な利用を図ることができる。 ●R5年度実施内容 【明科地域内公園管理業務委託】 龍門湖公園／上生野農村公園／長峰山憩いの広場／長峰山山頂／岩州公園／御宝田水のふるさと公園 【あやめ公園】 花菖蒲育成管理業務委託／トイレ浄化槽保守点検業務委託／畝立機購入	5,969	5,200
6 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進	(1) 児童福祉施設	明科児童クラブ整備事業	既存教室を改修し、児童が上履きを脱いで、伸び伸びと活動できる環境を整備する(当該教室について、放課後の児童クラブ室としても活用する)。加えて、老朽化したトイレも改修する。 明北小学校の施設の有効活用、機能向上により教育環境の充実を図ることができる。また、良好な教育環境の確保により、減少傾向にある明北小学校の児童数の維持が期待される。 ●R5年度実施内容 安曇野市立明北小学校 PC教室、トイレ改修(112.575㎡他)に係る、監理委託、実施設計、改修工事、備品購入、移転業務委託	27,957	27,300
10 地域文化の振興等	(1) 地域文化振興施設等	明科子どもと大人の交流学習施設空調機器更新事業	明科子どもと大人の学習施設における、経年劣化した空調・照明等の設備機器を更新する。 市民が情報と知識を入手し、「交流の場」「学習の場」として利用することができる環境を整備する。 ●R5年度実施内容 設計業務委託、単価入替業務委託	3,058	2,700
	(2) 過疎地域持続的発展特別事業	文化団体補助事業	文化イベント「信州安曇野薪能」を催す文化団体(同実行委員会)に対する補助金交付事業。 信州安曇野薪能は、安曇野市明科地区の公園に能舞台を設営し、同地区出身で市の名誉市民である能楽師・故青木祥二郎の子息等を招き、能楽を公演するもの。開催期日は例年8月の1日間。平成3年から始まり、令和5年で第32回目の公演開催となる。 ●R5年度実施内容 信州安曇野薪能実行委員会に対する補助金	8,000	4,400
合計				146,625	111,800